

## コミュニティ通信・いけだ

第8号

平成22年4月1日発行

〔池田小学校区の皆様へ〕

## 新生池田小学校への第一歩！

池田小学校 校長 鎌田富夫

\* 会員募集中 \*

あて先：池田地域コミュニティ推進協議会  
申込み：072-750-5125 (FAX)

住所・氏名・電話番号

講堂に慣れ親しんできた者にとって、「体育館」という呼び名は、何やらよそ事のような違和感を覚えるのですが、私だけでしょうか。

昨年6月、講堂が44年の歴史を閉じ、取り壊されました。その後、子どもたちや地域の皆さんに見守られながら屋上にプールを載せた「体育館」の工事が進められ、今日に至りました。この間、地域の皆さん方にもたいへんなご迷惑をおかけしたことだと思えます。



3月18日には、第132回卒業生88名が、仮使用ながら、念願であった体育館を使って卒業式をすることができました。

そして、3月27日（土）、無事、竣工式を終え、名実ともに、池田小学校屋内運動場（体育館）が誕生しました。



本校にとっても地域の皆さんにとっても、長年の悲願であった体育館建設だけに、期待と喜び、そして感謝の気持ちでいっぱいです。

この4月からは、30年ぶりに800名を超える児童数となりそうです。この子どもたちが、新しい体育館で新たな池田小学校の歴史を刻むことを思うと、感無量の思いがします。

近い将来、西校舎の耐震補強工事、あるいは建替え工事の話に及ぶことも在りうるわけですから、今回の新体育館建設は、創立136年の歴史を誇る池田小学校大変革の序章と言っても過言ではないと思うのですが……！？

今後とも、新生池田小学校への第1歩にご支援願います。

## 栄本町地域防災会(栄本町町内会・本町町会合同)・上1防災会の2防災会が結成される！！

平成21年度、池田小学校区に2自主防災会（栄本町地域防災会・上1防災会）が結成されました。当協議会の目標であった6つの自主防災会がこれで誕生しました。

それぞれの会長さんのコメントを頂きましたのでご紹介いたします。

### 栄本町町内会 会長 林 慶吉

日本列島は、いつどこで大地震がおこっても不思議ではない黄色信号がともっています。私たちの地域は古屋木造住宅や高齢者も多く、同時多発的に起こる被害に対応は期待できないと思います。それを補完するのが住民コミュニティだと思います。そこで隣接している本町町会の住民の皆さんと家族のような絆を感じながら、連携して自分達の家族や町は自分達で守るという意識を強く持って、共に地域防災活動に取り組んでいくことが肝要であると思い、阪神淡路大震災から15年目の節目になる1月17日に本町町会と合同で自主防災組織「栄本町地域防災会」を設立する運びとなりました。今後は防災資機材の整備配置と防災訓練を積み、災害発生時にそれぞれの立場で戸惑う事無く活動できるように努めていきたいと思えます。

**本町町会** 会長 二見谷 潤一郎

当初は、本町町会単独での設立を考えていましたが、ご多分に漏れず高齢化の兆しもあり、地域が被災しても防災活動に従事する人の確保が難しいのが実情でした。

さてどうすればいいのか？ここは近隣の町会さんに共同での設立をお願いするしかないと考え、町会員皆様の了解のもと「栄本町町内会」の林会長にご検討願えないかと申し入れたところ快諾いただき、設立の運びとなりました。今後は“仏作って魂入れず”にならないよう、小さい事からこつこつと、本会の充実而努力してまいります。願わくば永らく本会の出番がない穏やかな日々であって欲しいものです。

**上池田1丁目町内会** 会長 橋爪 和平

一昨年来、自主防災組織設立の重要性は理解してはいるものの、わが町の風間居住者の年齢分布が典型的な瓢箪型であることが最大のネックで骨組作りに苦労しました。ところが偶然見たテレビでの阪神・淡路大震災の教訓的な番組で、被災者に対する援助物資の配給では、しっかりした自治体とそうでない所との歴然たる相違があるのを見て、目から鱗の落ちる思いをしました。以来、出来上がった防災会が万一の大災害にあたって何ほどの成果を発揮できるかはともかく、町内の人々にわが町にこの組織有りと、はっきりと認識していただくことが何よりも急務であると考えた次第です。

## 公園だより

◎ 辻ヶ池公園がリニューアルされました！

上池田にある辻ヶ池公園が3月中旬にリニューアルされました。遊具の老朽化の解消、安全基準に合った色々な遊具が設置されたことにより、子どもたちに魅力ある公園に生まれ変わりました。

自然の遊び場をモチーフにして、池田にある五月山と猪名川（川のフロア・ゴムチップ舗装）、ビッグハープ（トランポリン）を主な遊具として、ブランコ、鉄棒、滑り台、スプリング遊具、小砂場シェルター（休憩舎）のさまざまな遊具等が配置されました。

また、保護者が子どもたちの遊ぶ様子を見守ることができ、保護者自身もリラックスできるくつろぎの場として利用できるようになっています。

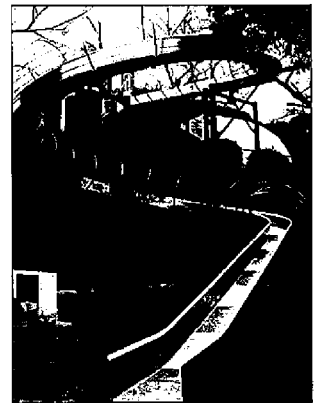
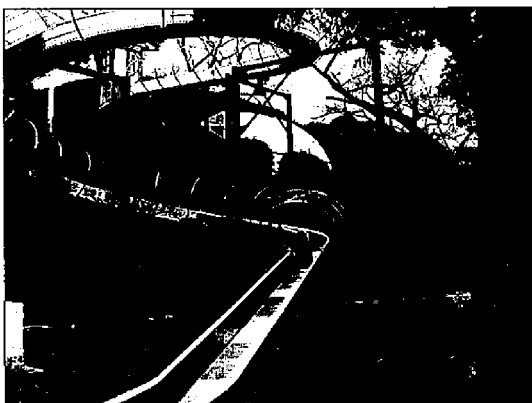
公園の利用にあたっては、「マナー、ルールを守って、譲り合って仲良く使いましょう。」

◎ 五月山公園にローラー滑り台完成！

池田市の魅力の一つであります五月山に市内最長のローラー滑り台が3月中旬に完成しました。場所は五月山公園のステージ広場からチビッコ広場にかけて、ツツジの上空をループして滑り降りる長さ約35m・高さ約5mの滑り台になっています。

ローラー滑り台  
の特徴

- ・滑っても痛くないよう、ゴム製のローラーを使用。
- ・熱による火傷を防ぐため、UVカット塗料付き手摺を使用。
- ・転倒や飛び出し対策として、滑り台本体に安全リングを設置。
- ・腐食防止のため、オールステンレス製を使用。
- ・ローラー回転時の騒音対策として、低騒音のローラーを使用。

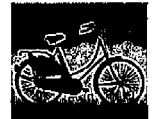
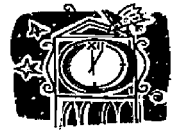


## 平成22年度事業提案内容

## ◎ 提案事業費総額 7,000千円

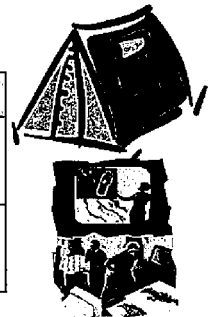
## 1) 防犯部会 ・ 防犯推進事業 564千円

	事業名	事業内容
①	池田駅前公園に時計を設置	子どもたちに時間を知らせることにより帰宅を促し犯罪を防ぐ。
②	電動自転車を配備	校区内巡視の為に2校1園（池小・池中・さくら幼稚園）に配置する。
③	保身術講習会の開催	住民が犯罪から身を守るための「保身術」を身につける講習会を開催する。




## 2) 防災部会 ・ 自主防災体制強化事業 1,260千円


	事業名	事業内容
①	自主防災会の合同防災訓練と防災機能充実事業	合同防災訓練の実施と講演会等を開催する。
②	新設自主防災組織に防災資機材の配備	2防災会【栄本町地域防災会、上1防災会】へ配備する。



## 3) 広報部会 ・ コミュニティ推進協議会PR事業 1,137千円

	事業名	事業内容
①	コミュニティ紙の発行	年3回、市広報誌に折り込む。 (地域6,600世帯全戸配布)
②	掲示板の設置 	地域内6ヶ所の老朽化した掲示板を交換する。 (槻木町1番地、綾羽2丁目2番地、栄本町5番地、菅原町7番地、上池田1丁目10番地、上池田2丁目2番地)
③	ケーブルテレビによる放映	地域内のホットなニュースを取材していただく。

## 4) まちのいきわい創出部会 ・ 「絵本の館」設置事業 4,039千円

	事業名	事業内容
①	「絵本の館」設置 	1. 「絵本の館」の拠点として元交通安全協会建物（菅原町10-13）を改修する。 2. 皆さんに読んでいただく絵本は、市の図書館からお借りするものや各家庭からの寄贈等によって揃える。 3. 開館は9月下旬を予定（週3日程度の開館）し、開館時間帯は午前、午後合わせて1日5時間程度を考えている。

## まちかどニュース

### ◎ 星の宮神社修復さる！

昨年7月、建石町の「星の宮神社」が修復されました。

「星の宮神社」は、建石町の氏神でもあり、同町の開催する“がんがら火祭り”の出発点でもあります。例年5月に京都の愛宕神社から「火」をもらい、8月24日の大文字献灯や子供松明の種火を守る役割を担っています。

しかしながら、柱の損耗や瓦の落下の恐れなどその老朽化著しく、平成19年頃から修復の話が建石町内会で提案されました。



同会の安田晴彦会長が池田市と修復の助成金支給の折衝をしましたが、「政教分離」の観点から交渉は頓挫。すべての資金約600万円を町内会単独で調達せざるを得なくなりましたが、僅か2年間で400万円の浄財を調達、町内会費の蓄財200万円を合わせて、無事に修復し、21年のがんがら火祭りに間に合わせる事が出来ました。

安田会長は今回の修復事業で苦労した事をお聞きしましたら、「資金の調達よりもむしろ建石町の街道沿いに昔から暮らす方々と新しく転入してきた方々の両者に対して協調して神社の修復の必要性の理解と浄財の協力をもとめること」を述べられました。頻りに町内会を実施するなどした結果、このような短期間で神社修復が実現し、神社を訪れる方々が増えたことをご報告をいただきました。



今後の抱負について、「この「星の宮神社」を建石町のシンボルとして、この町に住んでいて誇れる町にするとともに誰もが来て気軽に手を合わせられるような親しみのある神社にしてゆくこと。」と決意を新たにしておられます。

### ◎ 「愛宕火」府の指定文化財に！

毎年8月24日に行われる伝統行事“がんがら火”として親しまれている「愛宕火」が大阪府の無形民俗文化財に指定され、「大文字がんがら火保存会」（城山町）・「大文字がんがら火保存会」（建石町）の両会に指定証書が授与されました。

### ◎ サカエマチ1番街に防犯カメラ設置される！

「安心、安全な商店街でゆっくりお買い物！」をキャッチフレーズに栄町商店街振興組合（サカエマチ1番街）では平成22年2月にアーケード内8ヶ所に24時間対応の防犯カメラが設置されました。

### 編集後記

「第8号 コ・通信・いけだ」をおとどけします。平成21年度に行われた、池田小学校体育館の完成、辻ヶ池公園のリニューアル、五月山公園のローラー滑り台新設、栄本町地域防災会、上1防災会の2防災会の結成など多くの事業が今後の池小校区コミュニティの発展に役立てばと思います。また、池田市では、第6次総合計画の作成が進んでいます。これらについてうまくお伝えできませんでしたが、皆さんの意見が十分に反映されることを願っています。皆さんの当協議会へのご参加をぜひお願いします。

〈あて先〉 池田地域コミュニティ推進協議会

（郵便物） 池田市栄本町9-1 コミュニティセンター内 いけだNPOセンター